

木曜治療 リザーバー留置+NFP療法を受けられる()さんへ 入院中のスケジュールです

説明日(/) 説明者() STP0200220(部分)

月／日	／	／	／	／	／	／	／	／
病日	入院日	治療当日(前)	治療当日(後)	治療後1日目	治療後2日目	治療後3日目	治療後4日目	治療後5日目
達成目標	◇治療について理解できる	◇安全・安楽に治療を受けることができる	◇血圧・脈拍・呼吸が安定している ◇穿刺部の出血・血腫を認めない ◇悪心・嘔吐の症状が緩和される ◇尿量が十分に保たれる	◇発熱はあるが、コントロールできている				
治療・薬剤 (点滴・内服)	現在使用しているお薬を確認します  お薬は全て看護師がお預かりします 500mlの輸液を1本点滴します ※21時～翌朝まで点滴します	点滴は前日より引き続き行います 500mlの輸液を4本点滴します  指示されたお薬は朝6時に服用してください 搬入前に安定剤、吐き気止めの薬を飲みます ・セルシン2mg1錠 ・アプレピタントカプセル125mg1カプセル	ポートから針を刺した状態で 抗がん剤の入った筒状のボトルを 約5日間携帯します 治療後は、看護師が検温や穿刺部の 観察を行います	500mlの点滴が1本あります 点滴終了後、点滴の針を抜きます 起床時に吐き気止めの内服薬を飲みます ・アプレピタントカプセル80mg1カプセル(2日間) ・ナゼアOD錠1錠(4日間) 				
処置	左手に点滴の針を挿入します 足から管を入れるため、足の付け根の毛剃りを行います	順番がきたら、検査室から呼び出しがあります それまでお部屋でお待ち下さい 治療室はストレッチャーで行きます ※急患の対応等により、順番が前後することがあります	枕子とベルトで固定しています 医師が穿刺部の観察を行い、枕子と ベルトを外しテープを貼ります  その後、安静終了となります					ポート部位の抜糸の目安は 治療後14日目です
検査	採血、検尿、レントゲン、 心電図の検査があります ※患者さんによってはない場合もあります   	朝、体重測定を行います		朝、採血・検尿があります  毎日朝食前に、体重測定を行います		朝、採血が あります 		ポンプ内の抗癌剤が無くなったら 医師がポートから針を抜去します 朝、採血があります 
活動・安静度	安静制限はありません 	なるべく安静にされて下さい トイレなどは、歩いて構いません 	治療後に安静度が決まります 医師の指示に従って下さい 	筒状のボトルは携帯可能です 屈伸などの動作は控えましょう				
安全	転倒転落の危険度の評価を行います スリッパではなく運動靴の使用をお願いします ナースコールとベッド柵を設置します			発熱・疼痛などの症状がある際は、 転倒しやすいので気を付けましょう				
栄養	通常通り食事ができます	朝6時にカロリーメイトゼリーをお渡ししますので、 飲んでください 朝から絶食です  ※治療時間により昼から絶食のこともありますので、 看護師の指示に従って下さい	指示があるまで絶食です ※治療後に、医師より指示が出ます 水分摂取が可能になったら、 多く飲んでください ※造影剤を早く体の外に出すためです	通常通り食事ができます				
清潔	入浴できます 	術衣と専用パンツに着替えます 弾性ストッキングを履きます 足の甲の動脈に印を付けます	入浴・シャワー浴はできません	身体拭きができます		シャワー浴ができます (筒状のボトルを入れる 防水の袋を使用します) 		
排泄	便が出ていない方で、気になる方はお知らせください 尿量測定の説明を行います	治療前におしっこの管を入れます	安静終了時におしっこの管を抜きます それ以降は、尿量を測り、専用の紙に 記載してください					
患者様及びご家族の方へ説明 生活指導 服薬指導	医師または看護師より 治療計画の説明があります 看護師が病棟設備や検査について説明します 薬剤師が持参薬の確認をします  何かご不明な点がありましたらお尋ねください ベッド上での安静が長くなりますので、水分摂取をするための楽のみか、 ストロー付きのコップを用意してください	一言日記帳をお渡しします 身体の状態や思い、願いなどを 書いてみましょう  化粧やマニキュアは落として下さい	治療に行く前に、貴金属類(入れ歯、時計、指輪、 ウィッグ、ネックレス、めがね、コンタクト)などを 外して下さい 化粧やマニキュアは落として下さい	治療後、穿刺部の痛みや腫れがある 場合は、すぐにお知らせ下さい	＜抗がん剤暴露について＞ 尿や便から抗がん剤の成分が排出されます 治療をしていない方(ご家族など)が、抗がん剤に触れないように予防をしましょう 【トイレ使用時】 トイレは座って使用し、できるだけ周りを汚さないようにしましょう また、トイレを流す際はふたを閉めて流すか、ふたがなければ2回流しましょう 【手洗い】 ボトルを触ったときは手を洗いましょう			

注1 病名等は、現時点で考えられるものであり、今後検査などを進めていくに従って変わることがあります。
注2 入院期間については現時点で予想される期間です。 久留米大学病院 消化器内科 東棟10階病棟 2024年9月改訂